

# 神奈川県議会議員選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会



## 『安全・安心』な街づくり!!

◎治安(防犯カメラの設置、振り込め詐欺対策の強化)、防災(耐震・免震工事の促進、石油コンビナートをかかえる川崎の防災強化)に取り組みます。

## 『経済のエンジン』フル回転!!

◎毎日の暮らしの中で景気回復を実感出来るように、中小企業・小規模事業者を応援します。  
◎2020東京オリンピック・パラリンピック開催にむけ、神奈川・川崎の魅力を発信します。

## 社会保障の充実!!

◎がん検診受診率の向上、早期発見、最先端医療(重粒子線等)により『がん撲滅』を目指します。  
◎子どもたちの未来と、高齢者や身体の不自由な方の安心を約束する神奈川を目指します。

### 杉山のぶおプロフィール

go-kawasaki 検索

- 慶應義塾大学商学部卒業
- 神奈川県議5期 ●保護司
- 川崎区PTA協議会元会長
- 自民党県議団 元団長
- 防災警察常任委員会
- 現:環境農政常任委員会



自民党推薦

# 杉山のぶお

## 税金のムダ全廃!

時代の変化をとらえた予算配分を求めます!

### ●医療・介護など高齢者福祉の充実

働く意欲のある高齢者がこれまでの経験や技術を活かした職につける仕組みづくりを進めます!また、まだまだ足りない老人福祉施設の整備や改修に対する県の支援制度充実と、介護報酬アップなど介護職員の処遇改善を求めます!

### ●学校の施設開放で

#### 子どもたちが集える場所づくり

昨今は、子どもたちがスポーツや遊びに集える場所が限られています。県立校のグラウンドや設備を開放して地域での活用を進めるとともに、教職員の負担軽減につなげます!

### ●治安対策の充実

川崎区は県内でも突出して高い犯罪認知件数を記録している現状です。子どもたちの未来のためにも治安対策は喫緊の課題。警察関係の予算を確保して、繁華街における防犯カメラ設置を充実させます。そして川崎からヘイトスピーチ廃絶の取組みを進めます!

### ■動物愛護の精神を尊重してペットにも優しい社会づくりを進めます!

- 高校、大学進学への奨学金制度をもっと充実!
- 脱原発の実現と、神奈川県内へのカジノ誘致反対!
- 立憲民主党は「今の社会経済状況での消費税見送り」と「年金制度の改善」を求めています!

略歴

- 聖クララ幼稚園▶新町小学校▶渡田中学校▶新城高校
- ▶成蹊大学文学部卒業 ●高校大学時代はラグビー部
- 前神奈川県議会議員 ●41歳



立憲民主党 県会候補

# さかいたま

まなぶ

## 川崎を最先端の未来都市に

—西村は約束します。

国会・県会・市会のネットワークで、皆さまの暮らしを守る政治を実現してまいります。

### 国際都市・川崎へ 地の利を生かし活性化

- 2020年に羽田空港とキングスカイフロントを直結する橋設置を推進します。
- 遺伝子情報から治療薬を導く、最新「がんゲノム治療」の実施を推進します。
- 工場夜景など、川崎が持つ魅力を発信。観光客の受け入れを促進します。

### 安心の暮らしと安全な街づくり

- 県内の駅ホームドア設置を推進し、駅を安全化。
- 国会・県会・市会が連携し、幼児教育(幼稚園・保育園)と私立高校授業料の無償化を推進。
- 公立学校の窓ガラスの飛散防止、備蓄品の配置を推進。震災に備え、避難所機能を強化。
- 豪雨や津波による河川の反乱を防ぐため、堤防の補強や、水位計等を整備。
- 防犯カメラを増やし、犯罪を抑制。安心・安全な暮らしのできる神奈川に。

- 県立がんセンターに手術ロボット「ダビンチ」を導入。
- 聴覚・視覚に障害のある人のために、盲ろう者支援センター開設が決定。●「ドナー支援事業」を提案し、実現。

山口なつお 公明党代表

大組 一朗

副代表 藤原 秀行

三田 幸司

藤原 幸夫

竹原 秀行

藤原 幸夫

藤原 幸夫

藤原 幸夫

藤原 幸夫

【プロフィール】1962年生まれ(56歳)。大阪府出身。同志社大学卒業後、川崎市へ。会社やイベントプランナーとして活躍。松あきら参院議員の秘書を経て、2011年、神奈川県議会に初当選。防災士、認知症サポーター養成講師、骨髄バンクドナー登録説明員。心のバリアフリー推進員。



# 西村くにただ

56歳・現

公明党公認

## 県政に医療・福祉の心を

私は、民間の病院で看護師として45年間働いてきました。「病気になる時、お金のあるなしで命に差別があってはならない」—これが私の看護師としての原点です。くらし・福祉・医療を守り支える県政を実現するためにがんばります。

医療現場で45年

- 県の医療費助成を中学卒業まで実施
- 中学校給食の設備費などへ県の支援を
- 小中全学年で少人数学級実現と正規の教員を増やす
- 保育所の待機児童解消、保育士の待遇改善
- 高い国保料の引き下げ、均等割なくす
- 特別養護老人ホームの増設、介護職員の待遇改善
- 中小企業予算増額、最低賃金は時給1500円に
- 核も基地もない平和な神奈川をめざす

元川崎市議、党川崎地区政策医療・福祉対策委員長  
略歴/1951年7月生まれ。京浜高等看護学校卒業。川崎四ツ角病院、川崎協同病院などに勤務。1999年から川崎市議会議員1期。川崎医療生協労働組合執行委員を歴任。

### 安倍政治ストップ

消費税10%への増税中止を

憲法9条「改憲」ノー



# 岩田サヨ子

日本共産党

# 神奈川県議会議員選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

## いちから。いちかわ

### その先のかながわへ!!

### いちから変える! 3つの提言!!

#### 1 子どもたちのミライへ～

##### 教育立県! かながわ

教育こそ最大の成長戦略～ 教育の質を高め、自信がもてる、知・体・心バランスのとれた教育を

#### 2 高齢者が安心できるミライへ～

##### つながる! かながわ

高齢者の不安によりそい、一人暮らしでも孤立しない社会へ  
人と人、人と地域の「つながり」にもっと予算を

#### 3 だれもが輝くミライへ～

##### 女性の視点で! 共生のかながわ

女性の視点で古い価値観を打ち破り、時代に合った政治を!  
原発ゼロを目指し、女性が活躍する多様性を認め合うかながわへ

#### 市川よし子の県議会での主な実績

- 県地震防災戦略に、新たに「帰宅困難者対策」を追加
- 北加瀬の県公社住宅に保育園を併設
- 県営住宅駐車場活用で新たな収入 など

Profile ■川崎生まれ川崎育ち 第一ひかり幼稚園 聖ヨゼフ学園  
慶応義塾大学文学部卒業  
■元川崎市議会議員 県議2期 ■夫・長女・犬3匹  
HP <https://www.ichikawa-yoshiko.jp>



# 市川よし子

立憲民主党

## 自民党

### 地域に活力! 決める。進める。

#### 成長戦略へのチャレンジ!

ラグビーW杯2019や東京2020五輪大会を契機とする国際観光や商業誘致で世界の「KANAGAWA」を確立します。インバウンドの受皿として流通のキャッシュレス化や、県域レベルでの労働生産性の向上を呼び込み、ビッグデータが活躍するSociety(ソサエティ)5.0が導く新時代を構築します。

#### 地域へのチャレンジ!

国政と市政をつなげる広域自治体として、安定した地域医療構想の実現に取り組み、県民皆様へサービス提供に努めます。品質確保に係る入札制度や、雇用と働き方改革のバランスを図る事で地元企業の活性を目指します。地域文化や歴史風土を大事にする郷土愛溢れた次代へ誇れる神奈川を醸成します。

#### 暮らしへのチャレンジ!

生活が多様化する社会では情操教育や治安の向上が大切です。国連加盟国が全会一致で採択した「誰一人取り残さない」為のSDGs理念の共有、再犯防止推進計画の策定に努めます。県行政や警察機関、そして教育機関や地域の諸団体の皆様を始めとする連携を育み、安全で豊かな暮らしを創造します。

#### 私たちも 応援します

衆議院議員 田中 和徳

参議院議員 島村 大

元参議院議員 斎藤 文夫

#### 《プロフィール》

1981年 川崎市幸区河原町にて出生  
1999年 芝学園(芝中学校・高校)卒業  
2003年 青山学院大学(法学部)卒業  
2010年 株長谷エコーボレーション 退職  
2011年 神奈川県議会議員 初当選  
2015年 神奈川県議会議員 2期連続当選

#### 《経歴》

- 神奈川県議会厚生常任委員会 委員長
- 日本青年会議所神奈川ブロック協議会 前・会長
- 川崎商工会議所少壮経済人懇談会 世話人
- 保護司 他

《Eメール》[tanaka@tokuichiro.info](mailto:tanaka@tokuichiro.info)  
《ホームページ》<http://www.tokuichiro.info/>



自民党公認

# 田中徳一郎

とくいちろう

38歳

## 幸区から市民の 声を県政へ

川崎市議会議員、川崎医療生協の理事などの活動を通じ、県政の医療と教育などの現状があまりにもひどく、我慢できませんでした。幸区から「県民の生活をささえる県政」をとりもどすために、県議会でも動かしてください。

- 県の医療費助成を中学卒業まで実施
- 中学校給食の設備費などへ県の支援を
- 小中全学年で少人数学級実現と正規の教員を増やす
- 保育所の待機児童解消、保育士の待遇改善
- 高い国保料の引き下げ、均等割なくす
- 特別養護老人ホームの増設、介護職員の待遇改善
- 中小企業予算増額、最低賃金は時給1500円に
- 核も基地もない平和な神奈川をめざす

元川崎市議、党幸区県政・生活相談員  
略歴/1946年1月、東京都墨田区生まれ。都立台東商業高校卒、三菱銀行本店に26年間勤務。働く女性の権利向上に貢献、1999年から川崎市議会議員1期。現在、幸区原水協事務局長、川崎医療生協理事、NPOレインボー・サービス付高齢者住宅相談員として活動。

西尾りえ子 検索

### 安倍政治ストップ

### 消費税10%への増税中止を 憲法9条「改憲」ノー



# 西尾りえ子

にしおりえこ

日本共産党

# 神奈川県議会議員選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

## ひうら和明の政策提言!

「安心して生活ができる地域社会を」

### 介護現場の課題

・介護職員の待遇を改善、人材不足を解消し、介護難民を救済します。

### 児童虐待防止対策の課題

・児童相談所や警察など関係部署の連携を強化し、尊い子どもの命を守ります。

### 保育現場の課題

・保育士の待遇を改善し、人材不足を解消し、延長保育の拡大など、利用者の利便性の拡大を目指します。

### 教育現場の課題

・授業料を無償化し、経済状況に左右されることなく、誰もが教育を受けられる環境を整えます。

### プロフィール

- ・1977年1月17日生まれ 42歳
- ・国士舘大学政経学部経済学卒業
- ・海上自衛官として11年間勤務
- ・自衛官退職後、生命保険代理店など
- ・2011年4月神奈川議会議員初当選、1期を務める
- ・現在、生命保険代理店経営



<http://hiura-kazuaki.strikingly.com/>



無所属

# ひうら 和明

かす

あき

前神奈川議会議員  
元自衛官

## 暮らし・教育・福祉を ささえる県政を!

私は、県民の暮らしを支える県政に変えていくことを求めてきました。

共産党の議席は、消費税、国保など暮らしを脅かすものと、きっぱり対峙する議席です。身近な問題解決にも、国・県・市の議員が連携してとりくみます。

- 働く人の強い味方
- 県の医療費助成を中学卒業まで実施
  - 中小全学年で少人数学級実現と正規の教員を増やす
  - 保育所の待機児童解消、保育士の待遇改善
  - 高い国保料の引き下げ、均等割なくす
  - 特別養護老人ホームの増設
  - 介護職員の待遇改善
  - 中小企業予算増額
  - 長時間労働を規制し、最低賃金の引き上げを
  - 正規雇用が当り前の社会を
  - 核も基地もない
  - 平和な神奈川県をめざす

県議会議員  
経歴/1949年12月生まれ。北海道大学経済学部卒。民間企業を経て労働省(当時)入省。県内公共職業安定所に勤務し横浜質所の次長。法政大学大学院政策科学研究科修了。新日本婦人の会元中原支部支部長。2015年の県議選で初当選。産業労働、厚生、文教の各常任委員を歴任。

君嶋ちか子 検索

### 安倍政治ストップ

### 消費税10%への増税中止を 憲法9条「改憲」ノー



# 君嶋ちか子

きみしまちか子

日本共産党

## 県政に 強力な推進力を!

安全・安心の街づくりと 住み続けたい かながわづくり

「平成の先へ新たな時代を切り拓く!」より良い街づくりに引き続き実行してまいります。

### JR武蔵小杉駅の混雑緩和の促進

○下りホーム新設・新規駅に設置

### 調和の取れた小杉地区再開発の整備支援

○もっと便利に! 活力あふれる豊かなまちづくりの推進

警察力、消防力、地域防犯・防災活動の充実整備

○警察官の増員や組織体制の強化、災害に強いまちづくり

安心して子どもを産み育てられるかながわ

○幼児教育無償化・待機児童対策の推進・児童虐待の未然防止・いじめ、不登校などへの対応

ともに生きる社会かながわ

○誰もがその人らしく暮らせる地域社会の推進

### 私たちが川本学君を応援致します

- 吉沢直美 川崎市議会議員
- 末永直 川崎市議会議員
- 原典之 川崎市議会議員
- 松原成文 川崎市議会議員
- 御法川信英 川崎市議会議員
- 山際大志郎 川崎市議会議員
- 田中徳和 川崎市議会議員
- 菅義偉 川崎市議会議員
- 菅義偉 川崎市議会議員
- 安倍晋三 川崎市議会議員

### プロフィール

昭和47年3月28日 秋田県大仙市(旧大曲市)にて出生 早稲田大学専門学校 修了

- 元財務大臣政務官(当時)
- 衆議院議員 田中和徳 秘書(中原区担当)
- 元外務大臣政務官
- 衆議院議員 御法川信英 政策担当秘書(国会担当)
- 衆議院自由民主党 秘書会 元幹事
- 自民党神奈川県連遊説局長 副遊説局長
- 自民党神奈川県川崎市中原区第一支部 支部長
- 自民党川崎市連青年局長 中原区連支部青年局長
- 神奈川東防衛協会 顧問 ○中原消防団 玉川分団 団員
- 玉川地区少年野球連盟 顧問 ○玉川親父の会 会員
- 明治神宮崇徳会世話人 ○平間八幡大神 世話人
- とどろきロータリークラブ 会員



自民党公認

# 川本 学

まなぶ

## 県政にサラリーマン家庭の声!

徹底行革で財源確保(HPで行革プラン等80P政策集を公開!)、手厚い子育て支援と高齢者政策の充実!を実現。また、日本の政治でもっとも声が反映されていない「サラリーマン家庭の声」も県政に反映、「日本一」子育てしやすく、高齢者が住みやすい中原区を実現します! さらに、花粉症対策は政治の責任、県・首都圏全域におけるスギ・ヒノキの混交林化と無花粉スギ等への早期植え替えで花粉飛散量を抑える取り組みを推進します!

80ページ政策集は下記QRコードよりご覧ください

1. 原発ゼロ!・再稼働反対!
2. 議員定数大幅削減!と徹底行革!
3. 中学まで、こども医療費無料・各種子育て支援政策における所得制限撤廃!待機児童ゼロ!塾代クーポン制度導入!・都内私立高通学者にも学費補助!川崎に県立中高一貫校設置
4. 年金減らすな! 特養老人ホームの集中整備と認知症対策強化、介護人材確保と介護サービス充実、川崎にがんセンター!・がん対策の充実で県民に最高のがん医療を!
5. 警察力増強!(現場負担軽減と増員)と防犯カメラ設置促進
6. 水道民営化反対! ドッグラン整備! ペットとの共生!

昭和46年3月6日生 西丸子幼稚園、西丸子小学校、中原中学卒、杏林大学卒、サラリーマン生活・鳩山由紀夫秘書を経て、平成15年初当選、現在4期目。

妻 国立音楽大学卒  
長女 多摩保育園、西丸子小、中原中卒、4月より高校生  
長男 サクラノ幼稚園卒、西丸子小在学中  
父・母

中原区少年サッカー連盟 顧問  
丸子地区少年野球連盟 会長  
80ページ政策集も  
ご覧ください!!



県議会議員  
立憲民主党  
公認

# たきたた 孝徳

中原区出身!子育てしやすく、高齢者が暮らしやすい街!!

# 神奈川県議会議員選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

## 政治は、政策! 命を守る政策に全力

あなたの一票を私は生かします

### 医療

小児医療費負担減に取り組みます。  
先進的な医療情報を共有し、医療関係者の協力を得て、  
質の高い医療ネットワーク構築に努めます。

### 福祉

障害の有無にかかわらず、ともに生きる社会を目指します。  
みんなの心を寄せ合い温かな社会を!

### 介護

小川くには100歳の母の在宅介護をしながら議員活動  
をしています。その苦労を生かし、介護保険制度の充実、  
制度外の助け合いサポートを推進してまいります。

### 子育て支援

保育、幼児教育の無償化は県も川崎市と同等に担います。  
子育てサポート拠点の整備促進、児童相談所の機能強化  
など、子育てしやすい地域を作ります。

### 教育

公私にかかわらず生徒が望む高校を選択できるよう、私立  
高校無償化を進めます。選んでもらえる県立高校を育て  
るために県立高校改革を断行します。また、姉妹州メ  
リーランド州立大学との交流を有効活用して、公立、私  
立共に生徒のグローバル力向上を図ります。

- 高津区久本在住。家族は夫小川栄一(元県議会議員)と、母。
- 都立小石川高校卒。早稲田大学第1文学部英米文学科卒。  
川崎稲門会常任幹事。
- 元YMCA横浜予備校英語講師 ●NPO法人理事(在宅介護)
- 平成27年4月県議員に5期目の当選 ●元神奈川県議会副議長

<http://www.kinet.or.jp/seseragi/> [小川くにこ](#) 自民党公認



県会

# 小川くにこ

自民党公認

## 福祉とくらしの願いを こんどは県政に

私は、川崎市議会で5期20年間働かせていただきました。地域のみなさまと力を合わせて、住みよいまちづくりに力をつくしてきました。この経験を生かして、今度は、県政をチェックし、福祉と暮らしの願いを県政にとどけるためにがんばります。

- 県の医療費助成を中学卒業まで実施
- 中学校給食の設備費などへ県の支援を
- 小中全学年で少人数学級実現と正規の教員を増やす
- 保育所の待機児童解消、保育士の待遇改善
- 高い国保料の引き下げ、均等割なくす
- 特別養護老人ホームの増設、介護職員の待遇改善
- 中小企業予算増額
- 最低賃金は時給1500円に
- 核も基地もない
- 平和な神奈川県をめざす

川崎市議20年の経験を県議会で

党川崎市議、党高津区県政対策委員長  
略歴/1947年静岡県生まれ。静岡市内の養護施設の寮母、神奈川県  
の障がい児入所施設(栢生学園)、川崎市立保育園(高津、観ヶ谷、土橋、菅生)などで保育士31年。1999年から市議会議員5期。高津区溝口在住。家族は夫、長女、孫。

石田和子 検索

### 安倍政治ストップ

## 消費税10%への増税中止を 憲法9条「改憲」ノー



県会

# 石田和子

日本共産党

神奈川県はもっと良くなります。変われます。本気で行動していきます!

【教育費(人口あたり)】47位 【老人福祉費(65歳以上1人あたり)】45位  
【高等学校教育費(20歳未満1人あたり)】41位 【保育所数】45位

### 1.働く世帯も恩恵ある政策を!

新しい時代には、必ず「働く世帯も報われる制度」が必要になります。会社と親の視点を活かし、「働く世帯は大きな負担を背負うもの」という常識を全力で変えます。

### 2. 中学卒業まで医療費無償化へ!

東京23区や首都圏の政令市では既に導入済みです。娘を育てる父の立場としても子育てしやすい環境をつくります。

### 3. 日本一の健康な街へ!

医療・介護の充実を図るのは当たり前です。簡単な技術で家に居ながら健康診断を実現させます。ITコンサルタントとして日本一健康な街を変えます。

### 4. システムで100億円の経費削減へ!

県職員業務を10分短縮するだけで100億円の経費削減です。やみくもに夢ある政策を訴えても実現できません。しかしシステムによる効率化の成果ならば、「議員定数削減」や「二重行政解消」さえ実現できます。

### 誰もが自立して活躍できる社会

家事育児やシニア世代の経験は若者からするとプロフェッショナルです。女性・シニア世代や障がいをお持ちの方の活躍拡大に全力を尽くします。

#### 観光強化

大山街道、橋岡官衙遺跡群、久田内分水等の歴史的・文化的な魅力を発信します。

#### 動物愛護(殺処分ゼロ)

神奈川県発表の犬猫殺処分ゼロは事実と違いますが、横浜市、川崎市等を含めなく、実は400件超です。

#### 佐野たいゆうのプロフィール

- 1988年8月29日生 A型 高津区溝口在住 神奈川県生まれ神奈川県川崎市神奈川一筋の人生です!
- 自由民主党川崎市連県政政策委員
- TOKYO自民党政経塾(専門政治コース)修了
- 東京大学大学院(環境学修士)修了・中央大学 理工学部 卒業
- 米国ロサンゼルス 留学・外資系大手IT企業 ITコンサルタント

生き物好き(大学院でネコの里親を探す団体を設立)、  
砲丸投げ(陸上競技地区大会優勝)、胸相撲(高校で学年1位)、  
自然好き(10種の野菜を育て中)、自家製の納豆・ヨーグルト作り

住み続けたい高津区へ 30歳!子育て奮闘中!

新しい時代は、政策の責任をとれる与党の若い力に!



# 佐野たいゆう

30歳

### 希望の党公認・日本維新の会推薦

1. 政令指定都市選出の県議会議員定数を半減する
2. 議員年金を復活させる動きに反対する
3. 議員報酬を1割削減する
4. 原発0を推進する

## 議員定数削減の 反対勢力に挑む!!

神奈川県議会の必要性を問う選挙です。

### なぜ政令市の県会を半減すべきか?

- 仕事がない……行政権限は警察と県立高校くらい!  
政令市へ多くの業務が移されていく。
- 競争がない……立候補予定者の数が定数を超えない!  
人口比例で定められている為、2/3近くを政令市の議員が占めている。無投票だと競争もなく政策論争もない選挙が「選挙」といえるのか!民主主義の危機。
- 財政がない……600億円ほどの財政不足  
神奈川県は財政が危機的状況。急速な高齢化や幼児教育の無償化・公共施設の更新などの対応で、新年度(平成31年度)の予算案では600億円ほどの財政不足が見込まれている。半減して財政再建に回すべき。

- 1956年6月7日生まれ
- 日本体育大学女子短期大学 体育科卒業
- ㈱ウシオユーテック約15年間勤務
- 元衆議院議員松沢しげふみ秘書  
(元県知事・現参議院議員)
- 川崎市議会議員4期務める  
(殺処分0や溝口駅開発等に尽力し数々の実績を作る)
- 中学校教諭保健体育二級免許取得
- 普通自動車一種・自動二輪中型免許取得
- 動物介護士認定資格・動物介護士ホーム施設責任者認定資格
- ペット看護士認定資格・ペットセラピスト資格認定取得

私も応援します

推薦人 参議院議員 松沢しげふみ

<https://kasuya-yoko.com/>



県会

# 粕谷葉子

# 神奈川県議会議員選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

## 続・県政改革!!

### 斉藤たかみの基本方針—3つの姿勢—

- ① **地方分権** 【地域に出来ることは地域に】  
私達が生活の中で密接に関係しているのは政府ではなく地方自治体です。私達に身近な問題は、地域の事情をよく知る私達で解決できる社会を構築しなくてはならないと考えますので、地方分権改革の推進に力を入れます。
- ② **財政健全化** 【厳しい県の財政を立て直す】  
県の借金は現在約3兆3,000億円。今後も急速に進展する少子高齢化に伴う介護・医療・児童関係費等の増加により、県は厳しい財政運営が見込まれます。このような状況を打破するため、財政健全化施策を強力に推し進めます。
- ③ **住民目線** 【住民の声を確実に反映する】  
私達の常議が議会での非常議であっては絶対になりません。そうならないよう、常に各種二一調査に目を配り、一人でも多くの方々と接することにより、地域の声に耳を傾け、住民の皆様の目線に立った政策を提言します。



立憲民主党

# 斉藤たかみ

42歳

### 斉藤たかみのビジョン—6つの構想—

<b>安全・安心</b> ▶治安対策の強化 ▶防犯カメラの設置拡大 ▶信号のLED化促進	<b>産業・働き方</b> ▶中小企業・商店街支援 ▶長時間労働の是正 ▶通勤時の混雑緩和	<b>子ども・子育て</b> ▶子どもの貧困対策 ▶児童虐待ゼロ ▶待機児童の解消
<b>環境・エネルギー</b> ▶地球温暖化対策の推進 ▶食品ロスの軽減 ▶再生可能エネルギーの普及拡大	<b>教育</b> ▶教員の多忙化解消 ▶いじめ・不登校対策 ▶教育の質向上	<b>健康づくり</b> ▶予防医療の充実 ▶全世代へのスポーツ振興 ▶こころのケア・サポート

#### プロフィール

- ・1977年2月11日生 血液型:O型 (高津区出身の42歳・一児の父)
- ・早稲田大学大学院 政治学研究科 修了
- ・立憲民主党・民権クラブ県議団 所属
- ・神奈川県環境審議会 副会長

#### 私も応援します

- ・枝野ゆきお 立憲民主党代表
- ・牧山ひろえ 参議院議員
- ・柏木 教一 連合神奈川会長

まっとうな政治。

立憲民主党

公認

ホームページ: <http://www.takami-saito.com/>

## 投票日

# 4月7日(日)

## 投票時間

# 午前7時から

# 午後8時まで

## 投票は18歳からできます。

投票日に、投票所に行けない方は、期日前投票又は不在者投票をご利用ください。

# 神奈川県議会議員選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

## 新時代へ!

飯田みつる  
3つの重点政策



**1 消費増税反対!まず議員定数削減!**

政令市選出県議を段階的に削減。

**2 財政健全化と収支均衡!**

単年度歳入で歳出を賄える財政運営。

**3 人生100歳時代を設計!**

60歳から40年間の人生の制度設計。

その他の政策

花粉症撲滅!近隣都県と無花粉スギで連携!

がん医療は神奈川!がん医療先進県構想を構築!

2020東京五輪とねりんピックの成功!



詳しい政策は  
飯田 満 検索



### プロフィール

川崎市議2期・神奈川県議2期

昭和46年5月9日 川崎市生まれ ○平成14年 横浜市長 中田安秘書  
○平成2年 東海大山形高校卒業 ○平成15年 川崎市議会議員  
○平成2年 プリンズホテル入社 ○平成23年 神奈川県議員  
○平成6年 衆議院議員 中田安秘書 家族:妻と子供3人の5人家族



無所属

# 飯田みつる

## “一人の百歩より、百人の一步”

創りあげたい街、神奈川がある。

### ① 未来を担う心豊かな子供達へ

児童虐待防止対策の充実、幼児教育の無償化に伴う教育向上、県立高校改革など教育環境の充実を推進してまいります。

### ② 健康に暮らせる街かながわ

重粒子線装置(i-ROCK)の利用度を高めると共に、75歳以上の高齢者が急増する2025年を見据え、医科、歯科、介護の連携を進めます。

### ③ 安心・安全 私たちの街

災害に強い街づくり、未然防止、減災対策、避難対策等の取り組みと共に、東京オリンピック・パラリンピックなど大イベントへの安全対策を進めます。

### ④ 生かそう神奈川のポテンシャル

京浜臨海部ライフイノベーション国際戦略総合特区をはじめ3つの特区を充実させ、企業誘致と共に国際展開できるビジネスモデルをさらに推進します。

### ⑤ 新鮮・おいしい神奈川ブランド!グリーンかながわ

神奈川ブランド力の強化、地産地消の一層の推進。再生可能エネルギー等の導入加速など国連SDGsの理念に則った取り組みを推進します。

### ⑥ ようこそかながわ・スムーズかながわ

羽田空港と川崎市を結ぶ連絡道路、ブルーラインの新百合ヶ丘駅延伸、鶴沼駅再編整備を進め県内産業の発展と県民生活の利便性の向上に努めます。

### ⑦ 充実の人生を!文化・スポーツの振興

文化・芸術に触れる機会の提供、東京オリンピック・パラリンピック開催後の有形無形のレガシーの構築と共にともに生きる社会かながわ憲章のもと県民誰もがスポーツを楽しめる環境を整備します。

●昭和26年3月16日、現在の宮前区東有馬に生まれる。  
宮崎小・宮崎中・県立新城高を経て、昭和48年東京農業大学農学部造園学科卒業 ●平成7年 / 神奈川県議員初当選(現在6期)  
【略歴】自民党県議団副団長、県議会議長、自民党川崎市連会長 等。  
【現職】自民党神奈川県連副会長、川崎市ハンドボール協会会長、川崎市ソフトボール協会会長、宮前商店街連合会顧問、宮前区ゲートボール協会会長、宮前区軟式野球連盟会長、宮前区成年男子ソフトボール連盟会長、宮前区家庭婦人ソフトボール連盟会長、神奈川県農業会議会長 等



自民党公認

# 持田文男

もちだ ぶんお  
7期目

## まっとうな政治。やなせでGO!!

### 1 将来まで誰もが安心して暮らせる社会づくりを進めます。

医療、福祉、介護等の社会保障の充実を図り、セーフティネットを確立した社会を推進すると共に、少子化対策に力を注ぎます。100点を取れるまで待つのではなく、できることから速やかに実行、スピード重視の行政サービスを実施します。

### 2 ムダや既得権を排除し、行財政改革を実行します。

ムダが多く利権の温床となる複雑な行政サービスを極力シンプルに、必要なサービスは市民自ら選択するという姿勢で取り組みます。将来世代に借金を押し付けないためにも、しがらみのない立場で、この「あたりまえ」に切り込みます。

### 3 カジノに頼らない地域経済の活性化を推進します。

若い人、女性、シニアの方々も、働きたい人が活力をもって働ける場の提供に努めます。また、豊かな環境を活かした地域産業の創生と共に、様々な方々の創案を推進します。これらを、国・市と連携し、一気通貫の実効性の伴う有効な政策を実行していきます。

### 4 再生可能エネルギーの促進、原発ゼロを目指します。

神奈川の豊かな自然環境を活かした再生可能エネルギーによる地産地消を推進します。地域産業の新たな発展を進めると共に、人類の手におかない原発の速やかな廃止を目指します。

### 5 まっとうな政治を取り戻します。

政治は皆々のためにあります。皆さんの想いを政治に反映させるためには、「正しい情報を伝え」、「真摯に耳を傾け」、「丁寧に説明し」、「多くの共感を得る」ことが必須です。未来への改革のためにも、「まっとうな政治」を皆さんと共に取り戻します。

### やなせ吉助の強み

- ① トップメーカーのコンサルタントとしてプロジェクトを多数率い、世界に打ち勝つ競争力強化を実現
- ② 中小企業診断士として、創業支援や商店街の活性化策を立案・実行
- ③ 海外の進んだ都市(シンガポール)に駐在し、自律的な都市のあり方を経験
- ④ 衆議院議員の政策担当秘書経験を活かした国政との強固な連携

プロフィール

- ・1967年生まれ 二児の父
- ・大阪大学 基礎工学部機械工学科 卒業
- ・大阪大学大学院 基礎工学研究科 修了
- ・株式会社 電通国際情報サービス 出身
- ・シンガポール現法、コンサルティング法人を含め18年間勤務
- ・衆議院議員 元公設政策担当秘書



立憲民主党

# やなせ吉助

## 今こそ! 地域の政治

- ① 子どもの育ちを社会で支える
- ② 超高齢社会 地域の工夫で乗り切る
- ③ 守り・つなぐ環境
- ④ 働きたい全ての人を支える
- ⑤ 災害に強いまちづくり
- ⑥ 政治改革・議会改革



神奈川県ネット

プロフィール

1967 東京都立川市生まれ  
1986 トラベルジャーナル専門学校卒業  
1995 出産を機に川崎市宮前区に転入  
1999 生活クラブ生協宮前支部委員長  
ひばり幼稚園・平小・向丘中で  
しんぶん係、PTAなどで活動

2003~2011 NPO川崎市議会議員  
2011~ NPO川崎市民石けんプラント職員  
2015~ 神奈川県議会議員  
川崎市宮前区少年野球連盟顧問  
社会福祉士・精神保健福祉士

家族:夫、息子、娘  
趣味:パンづくり 平在住

新藤宗幸  
千葉大学名誉教授  
湯淺一郎  
NPO法人ピースデポ共同代表  
寺田悦子  
元川崎市議/クアマネージャー  
上田祐子  
宮崎在住  
大河原まさこ  
立憲民主党衆議院議員

応援します

http://sasaki.kanagawanet.jp/



# 佐々木ゆみこ

ささき ゆみこ

# 神奈川県議会議員選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

## 安倍政治から住民 の生活を守る県政を



安倍暴走政治のもとで、県政が、国政の荒波から住民を守る「第一防波堤」として機能する必要があります。私は川崎市議12年の経験をいかして県政を厳しくチェックし、区民、県民の願い実現にがんばる決意です。

川崎市議12年の経験を県議会で

- 県の医療費助成を中学卒業まで実施
- 中学校給食の設備費などへの県の支援を
- 小中全学年で少人数学級実現と正規の教員を増やす
- 保育所の待機児童解消、保育士の待遇改善
- 高い国保料の引き下げ、均等割なくす
- 特別養護老人ホームの増設、介護職員の待遇改善
- 建設労働者の処遇改善、最低賃金は時給1500円に
- 核も基地もない平和な神奈川県をめざす

元川崎市議、党宮前区県政対策委員長  
略歴/1949年長野県生まれ。東北大学経済学部卒業。川崎市職員を経て1991年より川崎市議3期(12年)。川崎医療生協理事など歴任。現在、宮前区社会保障推進協議会共同代表。川崎医療生協宮前支部運営委員。

宮崎みつお 検索

安倍政治ストップ

消費税10%への増税中止を  
憲法9条「改憲」ノー

# 宮崎みつお

みやざき光雄

日本共産党

投票日

# 4月7日(日)

投票時間

# 午前7時から

# 午後8時まで

## 投票は18歳からできます。

投票日に、投票所に行けない方は、期日前投票又は不在者投票をご利用ください。

# 神奈川県議会議員選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

## 医療・福祉・平和 あなたの願いを県政へ



私は、東京や川崎医療生協の診療所や病院に30年間勤め、市民の「いのちと健康」を守るためには政治を変えないといけないと、つよく思ってきました。こんどは、医療と福祉、平和の願いを県政に届けるため、県議会で動かしてください。

- 市民のいのちと健康を守る**
- 県の医療費助成を中学卒業まで実施
  - 中学校給食の設備費などへ県の支援を
  - 小中全学年で少人数学級実現と正規の教員を増やす
  - 保育所の待機児童解消、保育士の待遇改善
  - 高い国保料の引き下げ、均等割なくす
  - 特別養護老人ホームの増設、介護職員の待遇改善
  - 中小企業予算増額
  - 最低賃金は時給1500円に
  - 核も基地もない
  - 平和な神奈川をめざす

党多摩区県政対策委員長  
略歴/1954年2月、宮崎県生まれ。中央大学二部法学部卒。都内の法律事務所。むさしの共立診療所、川崎医療生協などに勤務。法律会計特許一般労働組合書記次長、川崎医療生協労働組合書記長など歴任。

かわの馬 検索 f t

**安倍政治ストップ  
消費税10%への増税中止を  
憲法9条「改憲」ノー**

# かわの馬

河野かずま  
日本共産党

## 新しい時代へ 創りあげたい神奈川がある。

### ○守ります! 私たちの街

- ・ 集中豪雨や地震等の自然災害から命を守るため、治水対策や急傾斜地対策を促進します。
- ・ 特殊詐欺や外国人犯罪等、多様化する犯罪に対応できる組織体制の強化と、警察官の増員を進めます。

### ○未来を担う子ども達へ!

- ・ 子ども達の選択肢が広がる目的に合わせた専門性をもった学校づくりを進め、地域にあった中高一貫教育の取り組みを進めていきます。

### ○街を元気に!

- ・ 活性化を目指す商店街が行う魅力アップ事業に対する支援を進めます。
- ・ 地域の文化・観光資源を活かし、賑わいを創出し、人を引きつける魅力ある神奈川を創っていきます。

### ○かながわ健康宣言!

- ・ がん検診受診率向上を進め、最先端医療によるがん対策に取り組みます。
- ・ 歯科・医科連携による歯と口腔の健康づくりの取り組みを進めます。

### ○ともに生きる社会をめざして!

- ・ 全国で初めて議員提案により制定した「神奈川県手話言語条例」やインクルーシブ教育等を推進すると共に、県議会が県と共に制定した「ともに生きる社会かながわ憲章」の啓発活動に全力で取り組みます。

プロフィール ◇略歴・1959年5月7日生まれ、拓殖大学政経学部卒業、小泉純一郎秘書・第108代県議会議長  
◇現職・神奈川県議会議員(5期) 県議会:防災・警察常任委員会委員、議会運営委員会委員、県観光審議会委員、自民党県連幹事長



自民党公認

# 土井りゅうすけ

## 神奈川発展の原動力

県民の声を確かに届ける実行力のある人物です



国民民主党

# 青山圭一

**マイク二本、旗二本で街頭にて訴え続けて20年間!!**  
地元の声を県政に着実に反映することを信条に、ぶれることなく、これまで活動してまいりました。積み重ねた経験をいかし、今後も全力で取り組みます。

**なれあいしがらみ、既得権にとらわれない新しい神奈川へ**

**現職 県議2期・市議3期**

**地方から変える責任世代が変える**

**青山圭一プロフィール**

- 1966年生まれ
- 川崎市立千代ヶ丘小学校卒業
- 川崎市立柿生中学校卒業
- 神奈川県立生田高等学校卒業
- 中央大学法学部卒業
- 会計事務所勤務
- 衆議院議員秘書
- 平成11年4月~平成23年3月 川崎市議会議員3期連続当選
- 平成23年4月~現在 神奈川県議会議員2期連続当選
- 主な役職
  - 環境政策実行委員会委員長
  - 国民民主党神奈川県連事務局長
  - 生田ライオンズクラブ会員
  - 川崎青年会議所シニア会長
- 趣味
  - 野球・水泳・少林拳法・将棋

**県政刷新に向けた取り組み・抜粋**

- とも生きる社会かながわ憲章の実現!
- 特殊詐欺撲滅!
- 健康寿命日本一を目指す!
- 登戸駅等のホームドア設置推進!
- 多摩区に多目的グラウンドを整備!
- 公立高校に医学コースを設置!
- 観光管理の推進!
- 脱原発!
- 再生可能エネルギーの推進!
- 神奈川県の目を創設!
- 花無神奈川県の推進!
- 花粉症対策の推進!

QRコード

<http://www.aoyama-k1.jp>



# 神奈川県議会議員選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

確かな政策、着実に前へ。

党本部職員約13年の経験を活かし、**41歳 倫太郎、バリバリ働きます!**

## 1 健康長寿社会の実現

- 人生100年時代を見据えた全世代型社会保障の実現
- 持続可能な医療・介護サービス提供体制の構築
- 健康寿命延伸のため、認知症対策・生活習慣病予防を推進

## 2 未来を担う子供たちのために

- 妊娠・出産・子育てまで切れ目なく支援する「子育て世代包括支援センター」(日本版ネウボラ)の設置を促進
- 幼児教育・保育無償化への取り組みを推進、待機児童対策の推進
- 児童虐待の根絶のための関係機関の体制強化

## 3 安心・安全のまちづくり

- 横浜市営地下鉄3号線延伸の早期実現、安心して移動できる歩道・車道の整備
- 大規模自然災害を想定した防災・減災対策の強化
- 都市農業の振興、地産地消の推進

国・与党の中核との人脈・パイプを活かし、麻生区の皆様の声を国・県にしっかり届けてまいります。

**麻生区新時代!**

### 小野倫太郎 プロフィール

- ・昭和52年8月2日生/41歳(青森県五所川原市出身)
- ・名古屋大学法学部卒業
- ・平成17年~平成30年の約13年間 自由民主党本部勤務 総裁・幹事長室在籍時、歴代幹事長の8名(武部勤、麻生太郎、大島理森、石破茂など)を担当。政務調査会在籍時、社会保障、防災対策、女性活躍、一億総活躍などの政策に携わる。
- ・趣味/将棋(アマ四段:2018年神奈川県アマ竜王戦準優勝)、囲碁、サッカー・野球観戦



小野倫太郎  
おのりんたろう  
自民党

## 県政刷新 徹底的に現場主義!

『住みたい麻生区』から『住み続けたい麻生区』へ



### 子育て・教育

- ▶待機児童ゼロと病児保育施設の充実
- ▶子ども医療費の小学校卒業までの無料化
- ▶経済的困窮世帯の子どもに対する支援

### 医療・福祉

- ▶安心して子どもを産める環境へ
- ▶地域包括ケアの拡充による介護負担の軽減
- ▶医療・介護の人材確保と待遇改善

### 地域・安全防災・環境

- ▶横浜市営地下鉄3号線新百合ヶ丘駅までの早期着工
- ▶警察官の定員拡大! 交番設置等で安心安全街づくり
- ▶麻生区の魅力! 都市農業・里地里山支援
- ▶再生可能エネルギーの比率向上で原発依存脱却!

### 行財政改革

- ▶二重行政見直しによる無駄の削減
- ▶議員定数の削減

### プロフィール

1968年11月3日生まれ 横浜市出身。旅行会社、飲食業を約20年間経験。「行政とはサービス業である」との言葉に感銘を受け、37歳で衆議院議員岩間哲人事務所へ転職。その後、参議院議員公設秘書を経て、政策秘書資格を取得し参議院議員政策秘書を務める。衆議院議員 笠ひろふみ秘書を経て、2015年4月神奈川県議会議員に初当選。麻生区在住。引きこもり支援相談士。

趣味: ジョギング(湘南国際マラソン大会5年連続出場中。)

自己ベスト記録3時間29分28秒)

家族: 妻、子供一人

石川ひろのり 検査済

衆議院議員 笠ひろふみ 推薦

石川ひろのり  
国民民主党公認  
現職

## 〈良識の麻生区〉の皆様へ

神奈川県議会議員の職務の大原則は、法令等により、神奈川県役割と責任になっている全ての分野の業務に対して、厳しく目を光らせて、厳正な対応をする事です。

神奈川県全ての業務に対し、厳正に対応してまいります。

## 豊かな麻生区を守る!

私達の麻生区には様々な課題がありますが、他の地域と比べて、豊かなのは間違いございません。

麻生区の豊かさは、麻生区の皆様一人一人のご努力によって実現したのですが、この豊かさを瞬時のうちに破壊してしまうのが、〈交通事故〉と〈自然災害〉と〈犯罪〉の3つだと考えています。

そして、この3つは、個人の自己努力だけで解決できるものではなく、政治・行政の対応が大変に重要だと強く確信しております。

豊かな麻生区を守るため、〈交通安全対策〉と〈災害対策〉と〈治安対策〉に、麻生区選出の神奈川県議会議員として、引き続き、全力で取り組ませていただく決意でございます。

- 昭和39年(1964年)1月、神奈川県生まれ。
- 早稲田大学 卒業。 ●松下政経塾 卒塾。
- イギリス自由民主党 インターン。
- 国際選挙監視要員(カンボジア、南アフリカ)。
- 平成7年4月より、神奈川県議会議員(6期)。
- 第107代 神奈川県議会 副議長。

<http://kokoroikigadaiji.world.cocan.jp>



相原高広  
あいらたかひろ  
出身55才

(無所属)

現職

# 神奈川県議会議員選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

## 神奈川県議会議員(現職3期)

### 確かな実績と実行力

# 責任世代

### 次世代に繋げていく政治を—

平素よりのご指導ご支援に心から感謝申し上げます。相模原市の皆様から地域の代表として神奈川県議会へ送り出されたこと、3期12年間の「相模原市・神奈川県」の発展と「県政改革の実現」に挑戦し続けてまいりました。近年では、神奈川県議会の真ん中で働き、これまで取り組んできた施策の成果や、地域課題の解決が目に見えて現れるようになりました。同時に、時代を見据えた新しい提案も数多く取り組んでいます。しかしながら、これらは未だ道半ばであり、やるべき課題は山積しています。多くの先人たちに築いていただいた社会を、次の世代へ繋げる「責任世代」として、目光のことだけでなく、「未来から見て今しやるべきこと」に、全力で挑みます。

**SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS** 持続可能な社会…  
神奈川・相模原を!!

**略歴** 昭和45年(1970年)12月、現在の相模原市緑区橋本で生まれ、大沢で育つ。現在48歳(父方祖父は津久井出身)。長友学園橋本幼稚園・大沢幼稚園→市立大沢小→市立大沢中→県立弥生西高→法政大卒業。大学入学と同時に衆議院議員(当時)藤井裕久先生事務所入所。以後、約9年間の秘書時代を通し現場の政治を学ぶ。公設秘書を最後に退職し、平成11年28歳で相模原市議会議員に当選。2期務めた後、当時の津久井4町・相模原市選挙区で神奈川県議会議員に当選。(緑区選出)



# 長友 よしのり

ながとも 48歳

## 緑区生まれの若い力が未来をつくる あなたの声を必ず県政に届けます!

私、溝口だいすけは元相模湖町長 溝口正夫の長男として生まれ、幼い頃より父の姿を見て育ち、父より政治を学び、このたび県政を目指します。

溝口だいすけはやります!!  
民間企業出身だからできること

### 女性が活躍できる社会の構築を目指して

保育所施設整備・地域コミュニティを活用した小学校児童保育環境整備を促進します。高齢者が住み慣れた地域で生活が出来るよう「地域包括ケアシステム」の構築を推進します。

### 豊かな水資源を活用し地場産業の育成へ

緑区の宝である「水」を有害鳥獣の被害から守りながら、水資源の活用で得られた利益を県産材や農業支援対策等に活用し、地場産業の育成・活性化に務めます。

### 活力あるまちづくりを目指して

産業振興のために「産官学」の連携を強化します。物流拠点の利点を活かし、企業誘致を推進し、雇用拡大と定住人口の増加を目指します。人が溢れ、地域を周遊する観光ルートの創設に邁進します。

**プロフィール**  
1974(昭和49年)6月11日生まれ 現在44歳 無所属  
<出身校> 相模原市立千木良小学校・相模原市立北相中学校  
神奈川県立橋本高校 普通科  
拓殖大学 政経学部経済学科 95期(1997年卒)  
(野口ゼミ 代表政治論)  
<家族> 父、母、妻、娘と同居



# 溝口だいすけ

無所属 44歳

## 県政に緑風を 市政から県政に挑戦

**生活基盤の整備**  
▶生活道路の整備に努めます。▶安全で安心な通学路の整備に努めます。  
▶雪害、土砂災害に強いまちづくりに努めます。

**地域の活性化と地域素材の活用**  
▶商工観光に対する支援・育成に努めます。▶観光トイレの充実を努めます。  
▶観光資源の創出に努めます。▶観光トイレの充実を努めます。  
▶森林整備を進め、発生する間伐材の利活用を努めます。

**リニア中央新幹線の開通に向けて橋本を中心とした観光ルートの創出を**  
▶橋本駅周辺の開発計画を推進します。  
▶旧市と津久井四町との情報交換の手段とふれあい施設の建設を提案します。  
▶橋本駅前商店街の整備と七夕祭り等への県からの補助の充実を提案します。  
▶大島自然の村の開発とキャンプ場にバンガローの建設、中州にレジャー施設を提案します。

**安心できる農作物の生産と基盤整備**  
▶有害鳥獣対策の県独自の強化策を立案します。  
▶農道、水路整備を推進し、農業基盤の充実を努めます。

**自然と水源保全**  
▶水源となる森林の整備・保全に努めます。  
▶下水道の整備と生活排水対策の促進を図り、水質の向上・保全に努めます。  
▶相模湖、津久井湖の湖岸崩落対策を進めます。

**お年寄り・子ども達が安全・安心に住めるまちづくりを**  
▶災害時の避難対策として避難ルート・場所の確保に全力で取り組みます。

**交通手段の見直し**  
▶安全な道路づくりの推進と通学路の確保に取り組みます。  
▶お年寄りがいづつでも乗れるコミュニティバスの増発を進めます。

**教育方針と給食費の無料化**  
▶自然を活用し、ふるさとを愛する愛郷心を育む教育指導の提言をします。  
▶小・中・高等学校まで無料の給食制度の導入を提言します。

**障がい者施設の見直し**  
▶津久井やまゆり園をはじめ障がい者と住民がふれあえる「安全・安心」な身近に感じる施設づくりを進めます。

**プロフィール**  
1956(昭和31年)9月 旧津久井町三ヶ木生まれ  
地元 ばらの花幼稚園、津久井中央小学校、中野中学校卒業、工学院大学高等学校卒業  
平成26年9月 相模原市役所退職(参事兼津久井地域経済課長等を歴任)  
平成27年4月 相模原市議会議員初当選  
**主な役職** 自由民主党相模原市緑区連合支部政務調査会長/市カヌー協会会長/相模原市自衛官募集相談員/自衛隊相模原座間地区家族会会長/基地対策特別委員長/神奈川県行政書士相模原支部会員  
**家族** 妻、長男夫婦、孫3人の7人家族で三ヶ木在住



自民党 公認

# 山口みつお

# 神奈川県議会議員選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

**立憲民主党** **心あらたに。県政改革再挑戦。**  
相模原から



立憲民主党

失敗や挫折をしても、何度でもやり直せる、元気であたたかい地域社会を実現します!

- 1 「行財政改革・健全化」の推進と「地域経済成長」のための積極的政策
- 2 「多様性ある働き方」「労働分野の失業なき移動」の推進
- 3 少子高齢社会における「持続可能な社会保障制度」の確立
- 4 「治安対策」「警察力強化」と「広域地震災害対策」の推進
- 5 神奈川を「インバウンド最先進県」「サブカルチャー発信拠点」に

## 小林大介 プロフィール

- 厚木市上依知生まれ。43歳。相模原市南区当麻在住。
- 日大三高(町田)、日大農獣医学部(藤沢)卒。
- 大学卒業後、綾瀬市の介護老人保健施設で介護福祉士、ケアマネジャー(介護支援専門員)として12年間奉職。
- 平成23年 神奈川県議会議員選挙にて17,395票の支援をいただき当選。平成27年の選挙では15,095票の支援をいただきも落選。
- 現在、県央地区で最大規模の軽貨物運送業を営み、ドライバー、事務員含め約90名の仲間と共に地域経済の物流を支える仕事に従事。

www.kobayashidaisuke.com

# 小林大介

## あかるい未来

人が幸せに生活できるよう、永遠に自由・民主・人権の住める地球環境を守るために、先ず

### 県政を変える!!



- 『県民サービスの予算がない、予算の28%を超える金額が議員・知事・職員等の給与』を解消するために議員等の報酬返上を容認・イノベーション・AI・IoT等を活用し、削減できた人件費を県民サービスに振り向ける。
  - 『災害の恐れのある地域、未知の活断層があるかも?』を解消するために活断層発見の技術コンペを実施し、大災害を未然に防ぐ。
  - 『安定した収入がない、子育てにお金がかかる等』を解消するために 社会保障を見直し、生活費が4人家族で毎月33万円、3人家族で毎月26万円になるよう生活補助金を支給する。
  - 『米軍基地等の全面返還により、米軍がいなくなったら誰が日本を守るの?』を解消するために、はやぶさプロジェクトの参加企業をメンバーとする無人の自衛装備の開発・導入を、国との共同事業として実施する。
  - 『AIやIoT等の先端技術がわからない、学ぶのに多くのお金が必要』を解消するために無料の学びの場所を提供する。
  - 『農地を貸す人と借りる人 双方に法的規制がある。』を解消するために特区を利用し、シェアリングエコノミーを活用し、現在の市民朝市の様な場所を多く作る。
- 詳細は <http://www.goro-enomoto.jp> をご覧ください。

# 榎本五郎

**介護** 介護をする側・される側の環境改善  
認知症の早期発見予防・対策  
増やそう! 障がい者の雇用

**医療** 医療ケア児の支援体制向上  
がん検診の一般化普及啓発

**子ども** みんなが伸びる学習環境づくり  
見守り解決! 子ども虐待の撲滅  
大規模災害時の帰宅困難者対策

**安心** 安心して子育て

**市内の女性候補者** 唯一の女性候補者

**あなたに、近い。** きょうしま

**京島けいこ**

プロフィール 1971年3月生 相模原市南区在住。  
甲府商業高校卒業 病院勤務→保険会社勤務を経て  
オフィス京島設立 2015年 県議会議員初当選(21558票・第2位)  
《好きな食べ物》肉料理・甘いもの 《ストレス発散法》たくさん笑うこと 《座右の銘》ため息の数だけ幸せが選ばれるいつも笑っていよう。《趣味》人と話すこと

京島けいこさんを応援しています。  
衆議院議員 後藤祐一  
前衆議院議員 もとむら買太郎

## 住民の立場つらぬき 政治を動かす

県立高校のボロボロ校舎、老朽化し空室が急増した県営住宅、消えかかっているのに「予算がない」と塗り替えない横断歩道、豪雨対策「待ったなし」なのに遅れている河川改修……。一部前進を実現しましたが、県民生活最優先の県政へ、引き続きはたらかせて下さい。



# 藤井かつひこ

- 県民生活最優先の県政へ
- 国民健康保険税の引き下げ
  - 安心できる医療へ差額ベッド料の不当な徴収を許さない
  - 介護・障がい者福祉・保育の従事者の給与引き上げ
  - 県立特別支援学校の増設、スクールバスの充実
  - 県立高校施設改善
  - 図書購入費など教育予算の充実
  - 豪雨対策の強化
  - 河川の改修やしゅんせつ促進
  - 米軍機爆音被害の根絶
  - オスプレイ配備撤回
  - 相模総合補給廠への米陸軍ミサイル部隊新司令部の撤去

県議会議員  
略歴 1960年、名古屋市生まれ。都立駒場高校、早稲田大学法学部卒業。三井金属鉱業(株)勤務、神奈川県立公立学校事務職員。相模原市議5期20年。2015年、県議に初当選。現在、厚木検察庁原告。家族は妻。南区旭町に在住。

**安倍政治ストップ**  
**消費税10%への増税中止を**  
**憲法9条「改憲」ノー**

日本共産党

# 神奈川県議会議員選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

## さらに挑戦 さらに行動



自民党公認

# ほそや政幸

自民党南区連合支部長  
まさゆき  
61才

### 安心

- 相模原南警察署の早期移転・建て替えの実現
- 河川整備を推進し、自然災害への対策強化
- 安全・安心まちづくりの推進
- 防犯カメラ設置補助率・補助額を拡大
- 多様化する犯罪から県民を守るための取り組み

### みなさまがたの 地域へのおもい

- 青少年健全育成の推進
- 児童虐待の総合的対策
- いじめ・不登校への対応
- 幼児教育の無償化
- 待機児童対策の推進
- 私学助成の拡充

- 小田急多摩線のJR相模原駅経由  
相模線上薄駅に至る延伸の推進
- スーパ・メガリジョン構想  
への取り組みと地域の活性化
- リニア中央新幹線開通、相模原・  
橋本周辺地区再開発及び相模線  
複線化の推進

### プロフィール

1958年 相模原市古瀬生まれ、1980年 日大法学部卒業  
 1996年 (有)マサハ 代表取締役 就任  
 2000年 自民党かながわ政治大学校 専門課程卒業  
 2003年 相模原市議会議員 当選  
 2011年 神奈川県議会議員 当選  
 2014年 自民党神奈川県連政務調査会 副会長  
 2016年 健康・社会問題特別対策委員会 副委員長  
 2018年 文教常任委員会 委員長、予算委員会 副委員長  
 2018年 自民党神奈川県議団政務調査会 副会長  
 2018年 自民党神奈川県支部連合会相模本部 副本部長

■ 趣味 / 合気道 4段、旅行

## 投票日

# 4月7日(日)

## 投票時間

# 午前7時から

# 午後8時まで

## 投票は18歳からできます。

投票日に、投票所に行けない方は、期日前投票又は不在者投票をご利用ください。